

第 2 9 3 回幹事会議事要旨

日 時 令和 2 年 6 月 2 5 日 (木) 1 3 : 3 0 ~ 1 8 : 3 0

場 所 テレビ会議により開催

出席者 (会 長) 山極 壽一

(副会長) 三成 美保、渡辺 美代子、武内 和彦

(第一部) 町村 敬志、橋本 伸也、久留島 典子、溝端 佐登史

(第二部) 石川 冬木、平井 みどり、武田 洋幸、丹下 健

(第三部) 大野 英男、徳田 英幸、高橋 桂子、米田 雅子

(事務局 長) 福井 仁史

(事務局次長) 荒木 潤一郎

(課 長 等) 酒井 千冬、高橋 雅之、犬塚 隆志、市川 恭子

審議事項等

1 前回議事要旨の確認が行われた。

2 以下の公開審議が行われた。

- (1) 報告「主権者教育の理論と実践」について、政治過程分科会西川伸一委員長及び谷口尚子副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (2) 提言「工学システムの社会安全目標の新体系」について、工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会野口和彦副委員長及び安全目標の検討小委員会中村昌允幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (3) 提言「人類の未来を開くフロンティア人工物工学の展開のために」について、フロンティア人工物分科会大和裕幸委員長及び鈴木真二副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (4) 提言「幼小児期・若年世代からの生活習慣病予防」について、生活習慣病対策分科会八谷寛委員長及び藤原葉子幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (5) 提言「新学習指導要領下での算数・数学教育の円滑な実施に向けた緊急提言：統計教育の実効性の向上に焦点を当てて」について、数学教育分科会真島秀行委員長及び渡辺美智子幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (6) 提言「より良い近未来創造のためのロボット/AI の理解と人材育成」について、ロボット学分科会川村貞夫委員長及び金子真副委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
- (7) 提言「感染症の予防と制御を目指した常置組織の創設について」について、大規模感染症予防・制圧体制検討分科会秋葉澄伯委員長及び糠塚康江幹事より説明があり、審議の結果、承認した。
- (8) 日本学術会議協力学術研究団体を指定することについて承認した。
- (9) 令和 2 年度代表派遣について、実施計画の追加・変更及び派遣者を決定した。
- (10) 土日祝日に講堂を使用するシンポジウム等につき決定した(1 件の土日祝日に講堂を使用するシンポジウム等)。
- (11) 4 件のシンポジウム等の開催及び 1 件の国内会議の後援について決定した。

- 3 その他事項として、今後の幹事会等の開催日程について確認し、「日本学術会議第180回総会の開催方法について」を決定した。
- 4 以下の非公開審議が行われた。
 - (1) 会員候補者の選考について承認した。
 - (2) 国際業務に参画するための特任連携会員の任命について決定した。